

## 平成 26 年度 事業計画書

(自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 3 月 31 日)

### はじめに

当協会は、昨年 4 月 1 日に内閣府より公益認定を受け、新制度における公益社団法人として新たなスタートを切ったところである。

新体制となって 2 年目を迎える平成 26 年度については、本会の目的達成に向け、我が国における生涯学習の振興に寄与すべく、教育内容の質的向上、学習機会の拡大、学習の成果を適切に生かすことに資する事業等の更なる充実・強化に努めることとする。

今年度の事業計画は次のとおりである。

### (事業活動)

#### 1、生涯学習奨励講座、優良受験指導講座認定事業（公益目的事業）

① 通信教育を通じて知識、技能を修得し、国民生活の質的向上に資する講座を、公益社団法人 日本通信教育振興協会（通称「通教振」）認定の「生涯学習奨励講座」として、また資格取得、検定合格を目指すための受験対策講座で指導内容、指導方法が適切な講座を通教振認定の「優良受験指導講座」としてそれぞれ認定しており、その充実と普及に努める。

② ガイドブック「生涯学習奨励講座・優良受験指導講座のご案内」を制作し、「生涯学習奨励講座」及び「優良受験指導講座」の普及と広報のために、全国の生涯学習センター等に広く配布する。

#### 2、セミナー事業（公益目的事業）

不特定多数の者に対して、社会通信教育に関することをテーマにしたセミナーを企画・開催し、通信教育の質的向上を図る。

#### 3、生涯学習奨励賞表彰事業（公益目的事業）

通信教育講座の中で、生涯学習奨励講座の修了者を対象に、特に講座を優秀な成績で修了した者に対して表彰する制度で、学習内容をさらに深化させるなど学習機会を拡大し、生涯学習の推進を図るものである。

「全国生涯学習ネットワークフォーラム 2014」(文部科学省主催)の関連事業として、「生涯学習奨励賞」の表彰式を実施（通教振主催）し、また、学習指導員等との交流会を開催する。

#### 4、学習指導員資格認定事業（公益目的事業）

① 通教振が、生涯学習に関わる公益法人としての役割を考え、民間教育事業者が育成した学習者に対して公益団体によって客観的に評価、証明された人材が、その学習成果を適切に生かし、生涯学習の振興に寄与するという目的を実現させる事業で

ある。

この「学習指導員資格」認定制度を推進し、各学習指導員の活動を支援する。

- ② 学習指導員の活動を支援するために、学習指導員機関紙「WeWe」を発行する。

#### 5、調査研究事業（公益目的事業）

社会通信教育に関することをテーマにしたアンケートを、ガイドブック「生涯学習奨励講座・優良受験指導講座のご案内」のページ及び通教振ホームページに設けて、今後の生涯学習に関するニーズ等を把握し、かつ通信教育の質的向上と適正な運営の確保を図ることを目的として、調査・研究する

#### （管理部門）

情報発信、会員のサポートをより強化し、会員の維持及び入会促進に努める。その方策として入会勧誘の強化、各事業の充実及び通教振組織強化のための交流会の継続・拡大などを検討する。

- 1、通教振ホームページ (<http://www.jais.or.jp>) に「生涯学習奨励講座」及び「優良受験指導講座」の紹介をはじめ、学習指導員活動報告、通信教育実施団体の紹介、通信教育に関するアンケート等、トピックスとして通教振の活動状況等を公開する。
- 2、生涯学習（通信教育）に関する情報や通教振の活動を、お知らせするために、メールマガジンで発信する。
- 3、会員相互の交流及び関係団体と親睦を図って通教振組織の強化に努める。

## 通教振 平成 26 年度年間予定表

年／月		主要行事
平成 26 年 4 月		
5 月	下旬	・理事会
6 月	初旬 中旬	・「生涯学習奨励賞」参加案内通知 ・定時総会・セミナー・懇親会
7 月	下旬	・理事会
8 月		
9 月	中旬	・理事会
10 月		
11 月	中旬	・「生涯学習奨励賞表彰式」開催 (全国生涯学習ネットワークフォーラム 2014 (文科省主催) 関連事業)
12 月		
平成 27 年 1 月	中旬	・理事会 ・賀詞交換会
2 月	下旬	・理事会
3 月	中旬	・臨時総会